

令和5年度第25回ハンドボール研究集会要項
テーマ「新しい時代に向けたゴール型教材としてのハンドボール」

趣 旨 今日、少子化、グローバル化、そして技術革新に加え、コロナによるニューノーマルでの生活、教員の働き方改革等、社会的な構造が大きく変わり、教育現場では今後、子どもたちに何を育むべきかが問われる時代であるといえる。すでにゴール型教材のひとつであるハンドボールについては、従前の指導要領の全面实施によって、多くの授業実践が報告されるようになってきた。そして、ほぼ20年間に渡る学校体育ハンドボール専門委員会の活動の成果として、次のようなことが明らかになってきた。①ハンドボールは子どもたちの投能力を中心とした体力・運動能力の向上に適していることに加えて、②他のボール運動より教材づくりや戦術学習が容易であり、様々な学びを提供できること。さらに、③小学1年生から6年生までの児童にとって取り組みやすく、楽しくできることなど、独自の諸特性をもっていることが明らかにされている。本研究集会の開催にあたって、さらに、走・跳・投のバランスのとれたハンドボールの教材としての価値をさらにアピールしていくとともに、低・中学年のゲーム領域、及び中学校の球技との関連性を考慮した一貫指導体系を確立していかなければならないという必要性に迫られている。本研究集会では、ハンドボールの魅力や諸特性に対してさらに認識を深めると同時に、子どもたちが今後、豊かなスポーツライフを実現することができるよう、こどもの発育・発達に見合ったゴール型教材としてのハンドボールの指導体系の構築を目指した内容について研修する。

主 催 公益財団法人 日本ハンドボール協会

主 管 石川県ハンドボール協会 小松市ハンドボール協会

後 援 スポーツ庁 石川県教育委員会 小松市教育委員会

対 象 小学校、中学校及び高等学校教諭、教員養成大学学生・大学院生及び教員、スポーツ指導者 等

会 期 令和5年11月30日（木）～12月1日（金）

会 場 小松総合体育館（〒923-0026 石川県小松市下牧町69）
小松市立符津小学校（〒923-0302 石川県小松市符津町ハ100）

日 程 11月30日（木）

受 付 13:00～13:30（小松総合体育館）

開 会 式 13:30～13:50（小松総合体育館 2階 会議室）

講 演 13:50～14:50（小松総合体育館 2階 会議室）

講 師 塩見英樹（スポーツ庁 政策課 教科調査官（併） 国立教育政策研究所
教育課程研究センター 教育課程調査官）

実技研修 15:10～16:40（小松総合体育館 フロア）

講 師 木村綾児（山鹿市立鹿北小学校）

12月1日（金）

受 付 8:30～9:00（符津小学校）

授業提案 9:00～9:45（符津小学校 体育館）

授業者 山下哲平（小松市立符津小学校 教諭）

講 義 10:00～11:30

講 師 信原悦治（前 岡山市立七区小学校 教諭）

閉 会 式 11:35～11:45

学校体育専門委員会事務局

〒920-8620 石川県金沢市御所町丑 10-1 金沢星稜大学内
丸井 一誠 丸井研究室 気付

E-mail : marui@seiryu-u.ac.jp TEL : 076-253-5960 FAX : 076-253-3995

大会事務局 〒920-8620 石川県金沢市御所町丑 10-1 金沢星稜大学内
丸井 一誠 丸井研究室 気付

E-mail : marui@seiryu-u.ac.jp TEL : 076-253-5960 FAX : 076-253-3995

参加費 教員・指導者 3,000円
学生・大学院生 1,000円（当日、受付にて学生証提示）
※資料代、及び保険料込み。当日受付にて徴収。

参加申込 参加を希望される方は、別紙参加申込書に必要事項を記入の上、E-mail で上記「大会事務局」までお申し込み下さい。申込〆切日：令和5年11月3日（金）